

「パッケージデザインAI」で 消費者に好まれるデザインを作る

株式会社プラグ

AIがデザインの好意度を予測し、 商品パッケージ案を1時間で作成

テーマ

AIによる パッケージデザイン自動生成サービス

事業内容

デザイン会社とマーケティングリサーチ会社が合併し創立。リサーチ部門とデザイン部門の両方を備える強みを活かし、パッケージデザイン評価では日本でトップクラスの知見を持っています。2019年からAIで消費者のデザイン評価を予測する日本初の「パッケージデザインAI」を自社で開発。2021年には、「パッケージデザインAI」の生成サービスの提供を開始しました。

1時間で1,000の デザイン案を創出

学習データとAIを使った商品パッケージのデザイン評価サービスを展開している株式会社プラグ。本事業を利用して開発したのは、デザイン評価のノウハウを活用した、AIによるデザイン生成サービス「パッケージデザインAI」。デザイン案をWEBにアップロードすると、AIがデザインパーツを組み替えてデザインを生成し、同時にデザイン評価も行います。生成と評価を何度も繰り返し、1時間で1000案ものデザインを創り出すことを可能にしました。本事業の支援を受けたきっかけは、以前から会社の他の助成金を活用していたことから。サービスの新機能追加とAIの学習データ拡充を進めます。

デザインに消費者の 好意度・イメージを反映

「デザインを作るだけでなく、消費者の好意度や『おいしそう』『かわいい』など19のイメージワードのスコアを予測して、商品のコンセプトにあったデザインを選択することも可能です」と語るのは代表取締役副社長で事業開発責任者の坂元英樹さん。さらに、商品ロゴのイメージに合わせてデザインを生成するサービスを構築。ロゴデザイン案をWEBにアップロードし、イメージを選択するとAIがデザインとイメージを掛け合わせたデザインを生成してくれます。また、支援前は524万人分であったAIの学習データは、1,020万人分に増加。より精度が向上し、評価できる商品カテゴリーが増えました。

商品の売上げUP! 業務の効率化・高度化に貢献

支援を受けたことによる成果も着実に始まっています。「パッケージデザインAIを活用して、デザイン開発をした商品の売上げが大きく伸びたという事例がいくつもあり、各種メディアにも取り上げていただいていた話題になりました」と坂元さん。評価システムは、低価格で提供しているため、大企業だけでなく、これまでデザイン開発にコストをかけられなかった中小企業にも好評だといいます。その他にも日本生産性本部主催「日本サービス大賞」の総務大臣賞など、数々の賞も受賞。今後もデザイン開発の効率化・高度化に向けて、社会に貢献していきます。



商品のパッケージデザインをAIで生成し、同時に評価も行う「パッケージデザインAI」。



消費者の好意度や『おいしそう』『かわいい』などのイメージワードのスコアを予測。商品のコンセプトにあったデザインを選ぶことができます。



AIが実際に作り出した商品のパッケージデザインの例。消費者に好まれるデザインで、売上げの向上に大きく貢献しています。

会社概要

■ 所在地：東京都千代田区神田神保町一丁目3番5号 ■ TEL：03-5577-7851
■ URL：https://www.plugin.jp ■ 代表取締役社長：小川 亮 ■ 設立：1982年5月 ■ 資本金：6,100万円